

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第26号

平成25年
3月号



精華小学校



明正小学校



育英小学校

おもな内容

会長あいさつ.....	2
総会報告.....	2・3
教育を考える会を振り返る.....	4・5
輝く夜久野の子どもたち.....	6・7
まごころ銀行(ふるさと基金).....	8

「ありがとう学校

ありがとう地域のみなさん」

～各小学校 「ありがとう集会」より～



たいへんお世話になりました

夜久野町連合自治会 会長 伴中 一三

退任にあたって、役員を代表いたしまして御挨拶を申し上げます。平成24年度は、京都北部では初めての小中一貫校「夜久野学園」の開校に向けて、「夜久野学園推進協議会」の各専門部会において協議を重ねて頂きました。協議は多岐にわたり又細部に迫るほどに課題が増えていき、委員の皆様方には大変なご苦勞をおかけしました。この場をお借りして、心より感謝し御礼を申し上げます。こうして開校を迎える「夜久野学園」で学ぶ子供たちには、これまで以上に可能性が広がり、国際化・情報化を生きぬく力がつくことになると思います。

又、このようにして漸く地域住民の願いがかなって、統合が出来る場所ですが、今後の事を考えると、安閑としてはおれない状況です。夜久野町連合自治会が今年度も引き続き「若者定住推進事業」を推し進め、夜久野中学校の下にはその看板を設置し道行く人にアピールをしています。そして、「夜久野学園の特色ある教育活動」「子育てするなら夜久野」等々を記載した「チラシ」を「夜久野高原まつり」「ふれあいいきいきフェスタ」「夜久野町農林商工祭」に保育園保護者会・小中PTA役員、それに連合自治会役員の皆さんのご協力により、来場者に配布して「教育立町で子育てを」と訴えかけて頂きました。

さらに年末には、平成25年度開校に向けて「夜久野学園の教職員等の駐車場の確保」と「市営住宅の建設」を連合自治会として市へ要望させて頂いたが、地域振興・教育・土木の各部長に回答会で説明を受けました。これについて、それぞれ自治会長様にはお知らせしたように満足のいくものではなく、引き続き粘り強く要望をしていかなければと思っています。住宅の建設については、先ごろ民間住宅会社9社に、連合自治会の取り組みを説明し、訪問していただきました。その貴重な回答とともに、さらに取り組みを強め、夜久野の郷に、より多くの子供たちの笑い声がこだまする事を願ってやみません。今後とも連合自治会活動に御理解を賜り、地域住民の皆様のご支援、御協力を切に願います。

この一年、皆様方には大変お世話になったことを、心より厚く御礼を申し上げて、御挨拶とさせていただきます。

平成二十四年度 定期総会

活動報告

一、安全・安心な郷づくり

(1) 未結成自治会に自主防災組織の結成促進
今年度につきましては五自治会が結成を
していただき、のこりは二十二自治会と
なっています。結成されたところもさら
に上級を目指して頂くことを願います。
民生児童委員との連携による防災訓練や
要介護者の把握・支援体制の確立
これについては一部、要介護者の把握・
支援体制をとっていただいていところ
もあるが引き続き連携をしていきたいと
思っています。

二、若者定住促進事業

(1) 定住促進看板の設置

夜久野中学校の下に設置しました。

(2) 市営住宅の建設要望

市長要望とさらに地域振興・教育・土木
にも要望しましたが満足な回答は得られ
ず引き続き要望が必要となりました。

(3) 若者へ「夜久野学園」のチラシを配布

高原まつり・ふれあいいきいきフェス
タ・農林商工祭で配布しました。

(4) 住宅会社へのアプローチ

住宅会社九社を訪問して、夜久野への住
宅建設の
協力要請を行いました。

(5) 若者定住策を引き続き検討

若者の定住を促進するため、夜久野の産業、福祉、医療、
住宅、環境、地域運営など「住みよい夜久野の郷づく
り」を進めるための連合自治会を含めた住民組織の結成
に向けた議論が喫緊の課題と考えます。

三、「明日の夜久野教育を考える会」と「夜久野学園推進協議
会」の取り組みの継続で小中一貫校「夜久野

下夜久野			中夜久野		上夜久野	
奥町	谷村	里本	油子	門垣	野上	平水
上下	西桑	本垣	大小	副谷	水坂	水前
今井	今井	尾	内	中田	中	前
		金				

(自主防災組織の結成状況H25.2.1現在)

平成24年度・夜久野町連合自治会 会計報告書(中間)

平成24年4月1日～平成25年2月22日

◎一般会計

〈収入の部〉

単位：円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
繰越金	77,949	77,949	0	前年度繰越金
会費	682,500	672,500	-10,000	500円×1,345戸
協賛金	200,000	220,000	20,000	28企業・団体
繰入金	350,000	350,000	0	ふるさと基金から繰入れ
雑収入	50	16	-34	預金利息
合 計	1,310,499	1,320,465	9,966	

〈支出の部〉

単位：円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
会議費	25,000	14,650	-10,350	総会(お茶)、中地区公民館使用料
通信交通費	25,000	6,470	-16,030	切手・はがき、郵送料
事務費	35,000	6,289	-28,711	ゴム印等事務用品、インク代
事業費	1,200,000	1,119,237	-80,763	自治会だより回発行 ゴミカレンダー(2,000部 42,000円) プール支援(三小学校 120,000円)、自治会事務局 委託費(300,000円) 若者定住促進事業(チラシ印刷31,437円・看板 321,300円)、
繰出金	20,000	20,000	0	明日の教育を考える会
予備費	5,499	3,000	-2,499	「人にいちばん近いまちづくり」市実行委員会費
合 計	1,310,499	1,169,646	-140,853	

(収入) 1,320,465円 - (支出) 1,169,646円 = 150,819円 (次期繰越金)

◎特別会計

府中丹西土木事務所と業務委託契約を締結し、委託料6,347,950円を44自治会に配分しました。

3月31日付での決算につきましては、自治会だより第27号で報告します。

- 学園」の平成二十五年四月開校に向けて円滑なスタートを切れるよう協議を進める。
- 「明日の夜久野教育を考える会」から「夜久野学園推協議会」に軸足を移して、協議を重ね間もなく開校となります。
- 四、公民館活動への積極的参加と支援
公民館との連携による「ふれあいいきいきフェスタ」・各地区運動会等の活力ある郷づくり支援、また参加をいたしました。
- 五、夜久野地域河川掃除の委託契約
府中丹西土木事務所と「牧川河川掃除委託契約」の締結をしました。
- 六、夜久野地域の子供と高齢者の安全確保
(1) 夏季期間の三小学校プールの監視・管理への財政支援を行いました。
(2) 地域住民へのパトロールを民生児童委員などと連携し行いました。
- 七、各自治会とのコミュニケーションの充実
(1) 「自治会だより」を四回発行し特集記事を掲載し情報を提供しました。
(2) 「家庭ごみ収集カレンダー」を継続作成し配布しました。
- (3) 上夜久野地区の「税などの出張徴収」の継続が出来ました。
- (4) 各地区の要望を取りまとめ市長要望と各自治会からの府中丹西土木事務所・市土木課への要望に対する回答を得ました。
- 八、自治会活動保険の加入
連合自治会により「自治会活動保険加入契約」を締結しました。

以上報告いたします

JAは夜久野自治会を応援しています。住みよい町づくりは住民の結集から。

豊かな暮らしの応援団 **JA京都 にくに** 夜久野支店

電話 (0773) 37-1121

〈明日の夜久野教育を考える会〉の取り組みを振り返る

久野学園 スタート！

夜久野学園誕生までの歩み

平成十二年三月

旧夜久野町小学校統合審議会発会
「当面二校統合ではなく充分な検討期間をもつて一校統合」

十八年 一月

一市三町合併

十八年 四月

夜久野町連合自治会設立

二十年 三月

夜久野町連合自治会新旧役員学校問題学習会

八月

福知山市学校教育審議会中間答申
「複式学級解消が緊急の課題」

九月

明日の夜久野教育を考える会設立
(連合自治会・PTA・保護者会・関係団体)

二十一年二月

「一市一市長・教育委員会に四項目の要望書提出」

「小学校を二校に統合・小学校舎新築・小中一貫教育の実施・跡地活用と地域振興」

七月

福知山市学校教育審議会答申説明
会夜久野会場開催

九月

明日の夜久野教育を考える会の報告書全戸配布

二十二年十月

明日の夜久野教育を考える会役員・市長・教育長と懇談・要望

二十三年一月

市教育委員会学校教育改革プログラムについて説明会とパブリックコメント実施。明日の夜久

今春、いよいよ小中一貫校「夜久野学園」がスタートします。旧夜久野町るときから育まれてきた3小学校と中学校、そして地域が連携して作り上げ、積み上げてきた特色ある教育を継承発展させ、地域が一体となつて過疎・少子化に立ち向かう願いが、ついに実現を見ました。五か年にわたる「明日の夜久野教育を考える会」の取り組みを振り返るとともに、充実した教育環境への支援や郷づくりなどへの新たな決意をみなさんとともに確かめたいと思います。

平成22年度育英小学校PTA会長 的 場 義 浩

育英小学校には、老朽化・児童数の減少といった問題もありましたが、多くの保護者や地域の方々の気持ち、教育長をはじめ福知山市教育委員会の方々に伝えることができました。その後も様々な方々のお力をいただいて、ようやく念願の夜久野学園の開校目前というところまでたどりつくことができました。夜久野の子どもたちが一つになる夜久野学園。確かな学力とともに、故郷夜久野を愛し、守っていく心を育てていく小中一貫校となることを、心から願っています。

平成22年度精華小学校PTA会長 日 和 重 光

平成25年春、いよいよ北部地域の小中一貫校である夜久野学園が開校することとなりました。開校に漕ぎつけるまで、長期間に渡り、PTAはもちろん、学校の先生方、自治会長様や地域の方々、そして福知山市教育委員会の方々と何度も会議を重ね、どうすれば夜久野の大切な宝物である子どもたちを守っていけるか、そして、どんな環境が子どもたちにとって一番良いのかということを実行に移すまで、みなさんと議論していただいた結果であると保護者の一人として心から感謝を申し上げます。

しかし、これがゴールではありません。多くの方々の力で立ち上げていただいた夜久野学園を子どもたちにとって、また地域にとってもより良いものにして行かなければなりません。それが、私たちのふるさと夜久野を守っていくことに繋がると考えます。新しい教育方法や通学方法など、まだまだ課題や不安はたくさんありますが、地域の皆さまのご協力もお願いしながら、一つ一つ解決して行きたいと思っています。どうか、今後とも大切な夜久野の子どもたちのために、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成23年度下夜久野保育園 保護者会副会長 岡 本 愛 子

夜久野学園が開校されるまで、あと数日となりました。私が夜久野学園推進協議会の役員として会議に出席させていただくようになったのが平成23年、まだまだ先だと思っていた開校も目前に迫り、新しい学校への希望と同時に、まだまだ議論を重ねなくてはならないのではないかと不安の両方が胸の中に広がっています。最近よく思い出すのが、同じく数年前に合併された姫路市立白鷺学園を視察研修したと

小中一貫校！

京都府北部初の

各校閉校行事 記念誌発行
夜久野小学校開校 夜久野学園開園

新しい出発の時です。新しいうちが学校を育て、学校が地域を育てる」の合い言葉に力を合せて行きましよう。

輝く夜久野の子どもたち

小学校

学校・地域に感謝!! 『ありがとう集会』が開催

『ありがとう精華小 育英小 ありがとう明正小』

2月23日(土)、精華小・育英小・明正小の各小学校で、『ありがとう集会』が開催されました。

この行事は、閉校・統合を間近にひかえ、在籍する各校の児童が、今までの学校への感謝の気持ちを表そうと開催したもので、これまでも世話になった地域の方などを招待し、卒業生や校区内在住の皆さんにも参加を呼びかけて行われました。

今回は、この三校の『ありがとう集会』の様子を紹介します。

この日、精華小学校では、『ありがとう集会』と劇団かしの樹による影絵鑑賞の二部構成で開催されました。第一部は、5年生の児童が中心に運営。各学年の『ありがとう』のメッセージを込めた発表やPTAの有志の方々の金管楽器による「校歌」の演奏、最後の全校児童による「心のふるさと精華小」の群読には、参加された皆さんが感動の涙を流していました。精華小学校最終年度の思い出の一ページにふさわしい集会でした。

育英小学校では、児童が四つのグループに分かれて、各教室で『ふれあいゲームコーナー』を開き、来校してくださった地域の方や卒業生の皆さんとさまざまなゲームをしてふれあいました。各ゲームコーナーでは、児童が事前に手作りしていた育英小にちなんだ「おみやげ」のプレゼントがありました。後半には全員が体育館に集まり、育英小の一年間



上夜久野保育園 下夜久野保育園

みんな仲良し夜久野っ子

まつすぐ育つ子夜久野っ子

春 上夜久野の宇徳神社へザリガニ釣りに行きました。上夜久野保育園から神社まで歩きました。出会った方に子ども達が「こんにちわ」と挨拶をすると、「何処に行くんや」「今日は暑いなー」「池の周りもきれいやし」「トイレも使えるで」と言っていた。だき本当に嬉しい楽しい一日になりました。夏 町内のデイサービスセンターとの交流がありました。「こんな小さい子が保育園行くんやな」と話される方達の前で、大きな声で歌い・踊りを披露しました。利用者の方々表情が和らぎ、暑さも忘れた穏やかな時間になりました。

秋 運動会

がありました。夜久野の伝統でも戸板登りでは、高い板に飛びつき、板を登った子どもの顔が見えた瞬間、自然に声援が飛んでいました。抱っこ・タッチ・おんぶが大好



松田電器

TEL 37-0043 FAX 37-0043

日本工業規格認定品石州瓦販売施工

天田瓦店

代表者 塚脇英雄

夜久野町額田

☎ 37-1025

FAX 37-1025



を紹介する全校発表が行われました。また、この中で育英小にぴったりの曲『学校坂道』の全校合唱も披露されました。最後に、会場に集まられた方全員で『育英小学校校歌』と『ふるさと』を合唱。育英小への感謝の思いを参加者全員で確認し合えたひとときでした。育英小らしい温かさに包まれたイベントとなりました。

明正小学校でも、お世話になった6年生、楽しく遊び学び合った友達、いつも励まし見守ってくださった家族の皆様・地域の皆様・先生達、楽しかった思い出がいっぱいの明正小学校に、心を込めて感謝の気持ちを伝える『ありがとう集会』が開催されました。

5年生が司会進行を担当して、各学年の発表、6年生保護者・先生達の合唱メッセージ、6年生の思い出スライドショー、全校合唱「ベストフレンド」、全校発表「明正小学校ありがとうの詩」、そして、フィナーレは5年生の鼓笛演奏による校歌の全員合唱が披露され、会場いっぱい感動の輪が広がった集会でした。

このように3校とも、それぞれ工夫を凝らした特色あるイベントとなりました。児童だけでなく、参加されたすべての皆様にとつて、いつまでも思い出に残る行事となったことでしょう。そして、そのことが四月に開校する夜久野学園のスタートに向けたこころの準備にもなったのではと感じました。



きな子ども達は、親子ダンスで十分にふれ合いをしました。子ども達がやりきったと思える運動会になりました。

冬心の教育実践活動補助金を利用して、芸能鑑賞（パフォーマンス）を経験しました。アクロバット・ジャングリング・空中芸のエアリアルストラップ等ブコの技を満喫しました。子ども達は、早速見た事に挑戦したり、遊びの中に取り入れたりといい思い出になりました。

そして、新一年生は夜久野学園への就学を心待ちにしています。子育てするなら夜久野町の言葉どおり、二保育園の子ども達は毎日夜久野の四季を十分に味わい、地域の皆様の温かい愛情に見守られながら元気に育っています。これからも、引き続き見守りや声かけを宜しくお願い致します。



真成葬祭

一度ご相談下さい。

福知山市夜久野町額田91-5 TEL 37-0337・0166

夜久野物産(株)

代表 森澤俊彦

夜久野町井田520 TEL 37-1137 FAX 37-1167

住いのリフォーム、新築、増改築、設備のことは
(株)衣川製材所

福知山市夜久野町額田1406 TEL 0773-37-0036

平成24年度 「夜久野ふるさと基金」 事業報告 (中間)

夜久野ふるさと基金
運営委員会委員長 伴中 一三

「夜久野ふるさと基金」に対し今年度も多くの皆様から篤志を寄せていただき、心より厚くお礼を申し上げます。今年度も夜久野地域の福祉・文化及び自治会活動等を積極的に支援するため、下記の事業に活用させていただきました。

今後とも篤志を寄せていただきました方々のご厚情に沿い、夜久野地域の更なる発展に寄与する運営に心がけたく存じます。

どうか今後とも変わらぬご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

記

- (1) 自治会活動支援として、夜久野町連合自治会の自治会保険の加入支援
- (2) 夜久野学園に電子掲示板の寄贈
- (3) 福知山防犯推進委員協議会夜久野支部の安心・安全のまちづくり事業支援
- (4) 園児の健やかな成長を願い、保育園に絵本を寄贈
- (5) 夜久野町連合自治会の若者定住促進事業の支援

平成24年度 夜久野ふるさと基金決算書 (中間)

2月22日現在

【収入の部】

(単位円)

項目	金額	備考
繰越金	1,602,540	H23年度繰越金
寄付金	695,000	篤志寄付27件
雑収入	660	保険料返金
利息	117	預金利息
収入合計	2,298,317	

収入2,298,317円－支出1,026,625円
＝1,271,692円

未執行分 保育園上 20,000円
事務委託費 50,000円
ふるさと基金だより 34,000円

次年度繰越金予定額 1,167,692円

【支出の部】

(単位円)

項目	金額	備考
保険料	344,860	平成24年度自治会保険料
印刷代	—	夜久野ふるさと基金だより(H24年度)
会葬事務	28,350	会葬はがき・封筒各3,000枚
粗品代	30,000	線香セット(お供)60セット
寄贈品	233,100	夜久野学園(電子掲示板)
事務費	315	領収書代
事業支援	390,000	夜久野防犯協議(20,000円) 下保育園(20,000円) 夜久野町連合自治会(350,000円)
支出合計	1,026,625	

年度末の決算につきましては、
後日「夜久野ふるさと基金だより」
にて報告いたします。

会計 新宮 春雄

夜久野町の人口は 平成25年2月末日現在

☆人口 3,998人 (－99人)
(男) 1,871人 (－50人)
(女) 2,127人 (－49人)

☆世帯数 1,631戸 (－4)
()内は去年同期

(市人口統計表による)

ふるさと基金

まごころ銀行

篤志ありがとうございました。

☆平成二十四年十月

亡父供養 衣川 莊 平様 留上町

☆平成二十四年十二月

亡母供養 堀 島 信 之 様 高内

☆平成二十五年二月

亡父供養 森 山 龍 彦 様 平野

亡親戚供養 足 立 金 栄 様 (未)

亡夫供養 河 村 八 重 子 様 (向)

亡祖母供養 衣 川 忠 昭 様 (未)

☆平成二十五年二月

亡母供養 藤 原 直 巳 様 小倉

編集後記

本年4月から、京都府北部ではじめての小中一貫校「夜久野学園」が開校します。

自治会だよりでは、未来を担う子供たちの教育を夜久野の郷づくりの中心課題として取り上げ、子どもたちの様子をお伝えして、多くの皆さまのご指導とご協力によって教育環境の充実を考えてきました。

しかしながら、近年の夜久野の人口は、毎年、100人以上が減少し、合わせて子ども達の人口も極端に減少することが予想されています。

夜久野学園が開校し、新しい教育が実践される今日、夜久野に住む私たち自らが、行政まかせにすることなく、「大人も子どもも」「あつちでも、こつちでも」できる範囲で、「若者が住んでくれる町づくり」や「農林商工業のこと、福祉や防災のこと、地域行事のこと」などの話し合いを進めることが大事ではないでしょうか。

編集委員会では、自治会だよりを通じて、地域の課題や取り組みなどをお知らせして、夜久野の皆さんとともに「住みよい夜久野の郷づくり」を進めたいと考えています。引き続き、ご指導ご協力をお願いします。